

2012年8月8日

<報道関係者各位>

関西セミナーハウス 修学院きらら山荘
観世流能楽師・林 宗一郎

文化、芸術と観光の融合
～能を楽しむ夕べ in 修学院きらら山荘～

今般、当山荘では、歴史的に価値のある能舞台・豊饗殿*や茶室・清心庵、山荘内のロビースペースを活かして、様々な日本文化並びに豊かな芸術の情報発信を進め、文化、芸術と観光が融合した新しい形での新名所の創造を目指しています。

具体的には、能楽や箏曲をはじめとした日本の伝統文化の公演や当山荘に預けられている世界有数のアジア美術品の展示・公開などを通じて、日本、アジア、そして世界の文化、芸術の楽しさを広く市民の皆さまや、観光でご来京される方々へ積極的に紹介してまいります。

その第一弾として、この度、観世流能楽師・林 宗一郎氏と共催で日本文化芸能の「能」を広く、そしてもっと身近に触れ、感じていただくことを目的に、関西セミナーハウス・修学院きらら山荘の有する豊臣秀吉縁の能舞台にて、下記のように、「能を楽しむ夕べを」月1回開催することにいたしました。

以上

記

公演名：『能を楽しむ夕べ in 修学院きらら山荘』

日 時：

- | | | | |
|-----|----------------|--------|------------|
| 第1回 | 平成24年8月11日(土) | 17:30～ | 演目「東北」 |
| 第2回 | 平成24年9月14日(金) | 17:30～ | 演目「小鍛冶」 |
| 第3回 | 平成24年10月12日(金) | 17:30～ | 演目「安宅」 |
| 第4回 | 平成24年11月16日(金) | 17:30～ | 演目「松風」 |
| 第5回 | 平成24年12月14日(金) | 17:30～ | 新年を寿ぐ能について |

*平成25年度は3月より再開予定。

特 徴：

1. 能の解説（能の歴史やその成り立ち）
2. 公演演目の解説と楽しみ方
3. 演目の一場面を篝火のもとで特別鑑賞
4. 公演予定の告知、案内

* 関西セミナーハウス・修学院きらら山荘の能舞台「豊饗殿」のいわれ

豊臣秀吉没 300 年の 1898 年 4 月 18 日から 20 日までの三日間、東山阿弥陀が峰の豊国廟にて「太閤秀吉 300 年祭」が盛大に行われた。

その際に、阿弥陀が峰中腹の太閤垣に能舞台が建てられ、明治の三名人と呼ばれた宝生九郎・梅若実・櫻間伴馬をはじめ、喜多六平多、観世鍔之丞、金春八郎、金剛右京、金剛謹之輔、片山九郎三郎といった東西の主要役者が妙技を競い、さらに四日目の 22 日には前田利鬯や平瀬亀之助ら関西財界人による素人能や素人狂言が上演され、その出演した役者の総数は 200 名を越えるもので、この会は、明治維新後の能楽復興を象徴する催しであったとされています。

（以下省略）

この能舞台は、翌 1899 年（明治三十二年）の平安神宮における大正天皇（当時皇太子）の台覧能で使用されたのち、解体されてしばらくは豊国神社に保管されていたが、その後幾多の変遷を経て、現在の関西セミナーハウス・修学院きらら山荘へ移築されて現在に至っている。

お問い合わせ先：財団法人日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス・修学院きらら山荘

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

TEL: 075-711-2115 E-mail: info@academy-kansai.com

担当者 小泉達彦

能

を楽しむ夕べ

in

修学院きらら山荘



(茶室・清心庵)



(能舞台・豊響殿)

豊臣秀吉没300年(1898年)の
記念祭が東山阿弥陀ヶ峰の豊国
廟で盛大に行われた際に、建て
られた能舞台です。



(イメージ画像)

内 容

- 能の話
- 演目の説明、楽しみ方
- 一場面を篝火のもと特別版鑑賞
- 公演予定の案内

能鑑賞料金

- ・ 大人 1,200 円
- ・ 大学生 1,000 円
- ・ 小中高生 800 円

※当館ご宿泊者は無料鑑賞
※新企画期間限定価格

鑑賞後、林宗一郎を囲んでの懇親会

* 茶室・清心庵での呈茶

(人数によっては会場変更あり)

- ・ 大人 1,000 円
- ・ 大学生 900 円
- ・ 小中高生 800 円

※当館ご宿泊者は100円割引

「能をもっと身近に楽しみたい」、
そんなご要望にお応えいたします。

能楽師観世流・林宗一郎が出演、解説をして、
能の素晴らしさをお伝えいたします。

2012年度開催予定

- 第1回 8月11日(土)17:30～ 演目・能『東北』
- 第2回 9月14日(金)17:30～ 演目・能『小鍛冶』
- 第3回 10月12日(金)17:30～ 演目・能『安宅』
- 第4回 11月16日(金)17:30～ 演目・能『松風』
- 第5回 12月14日(金)17:30～ 新年を寿ぐ能について

※ 2013年度は3月から再開予定。(告知は12月中に行います)
(1月、2月は休演いたします)
※ 各回、定員は50名さまとさせていただきます。

詳しくは、関西セミナーハウス・修学院きらら山荘までお問合せください
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
TEL.075-711-2115 E-mail: info@academy-kansai.com

能楽師 観世流シテ方 林 宗一郎

【プロフィール】

1979年、京都生まれ。父・十三世林喜右衛門 及び
二十六世観世宗家・観世清和に師事。

『鞍馬天狗』の花見役にて初舞台(1982年)。

2003年10月、観世宗家に内弟子入門。

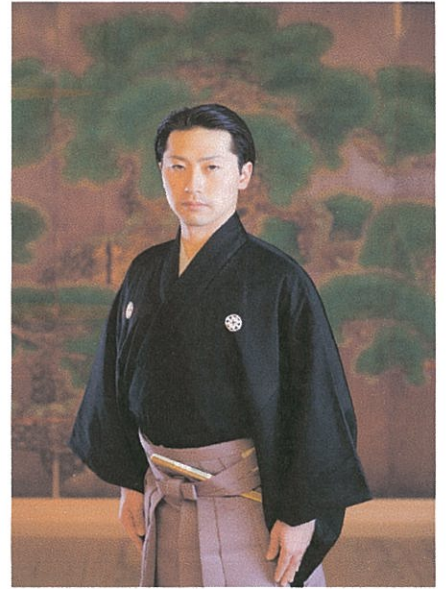
2011年4月、独立を許される。

今までに『乱』『石橋』『千歳』『道成寺』を抜く。

林喜右衛門を中心とした林家一門による林定期能公演や、
京都の観世流の定期公演等に出演。

また他ジャンルとのコラボレーション公演や能楽普及の為のワークショップを行っている。

林家は、観世流宗家が徳川将軍に仕えるために江戸へ移った後、京都において素謡の指南にあたった京観世五軒家のうち唯一存続している家である。



【活動内容】

* 能の公演に出演します

観世流の定例公演や林家一門の定期公演等に出演
寺社仏閣等、能楽堂以外でも公演をします

* コラボレーション公演をします

可能性がある限り、篠笛や和太鼓などの他ジャンルとの共演をします
通常の上演に映像・照明・音響を駆使し特殊演出をすることもあります

* 能教室をしています

能の一場面を謡ったり舞ったりします。
個人レッスン または 団体レッスンにてお教えします

* 能楽普及のためのワークショップを行います

能の解説や発声練習、能衣装の着付け、能の表現方法を用いた寸劇作りなどにより
能役者を体験し、短時間で能を学んでいただけます

* 講話をします

能役者の想いや考えをお話しさせていただきます

* 依頼公演を承ります

セレモニー・イベント等にて能を上演させていただきます
勉強会等にてワークショップや講話をさせていただきます